

記念号発行に寄せて

本年3月をもって、地方行政学科の中村陽一教授、塩路耕次教授、地域経済学科の宮本邦男教授、中村瑞穂教授の4名の方が、定年退職を迎えることとなりました。これを記念して、「作新地域発展研究」第4号を退任記念号として発行することといたしました。

2000年4月に開設された地域発文学部は、本年3月に完成年度を迎え、第1回の卒業生を送り出すこととなりました。この間、4名の先生方は、開設以来4年間にわたり地域発文学部に在籍され、教育、研究、管理・運営の各分野で学部の発展のために多大のご尽力をいただきました。とりわけ、中村陽一教授におかれましては、4年間地域発文学部長の要職をお務めいただきました。

本誌の巻末に掲載した「主要履歴および業績」にありますとおり、4名の先生方は、いずれも長年にわたり、大学あるいは研究機関等において活躍され、それぞれの専門領域において、著書や論文の形で輝かしい学問的業績を残されております。また、所属学会や各方面での講演や発表を通じて社会的にも活躍されております。

こうしたご活躍の跡を考えると、4人の先生方が大学を去られることは、本学定年規定によることとはいえ、誠に大きな損失であり、残念なことと言わざるをえません。大学は現在いろいろな面で厳しい状況を迎えつつあります。私ども教員一同は、力を合わせて先生方が築かれたご功績をさらに発展させるべく努力して参る所存ではありますが、先生方におかれましても、今後とも引き続きよろしくご指導賜りますようお願い申し上げます次第です。

最後に、各先生方の本学発展への献身的なご努力に心から感謝申し上げますとともに、今後の一層のご活躍とご健勝をお祈り申し上げ、送別の辞とさせていただきます。

なお、地域発文学部では、定年退職時の特別の講義が制度化されているわけではありませんが、宮本邦男教授におかれましては、本年2月に、一般公開方式で最終講義を実施したことを付記させていただきます。

2004年3月

作新学院大学

学 長 諸 富 隆